



## 2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月8日

上場会社名 ウエルシアホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3141 URL http://www.welcia.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 忠久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼執行役員最高財務責任者 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	710,408	10.8	32,971	34.1	35,095	32.3	21,692	36.2
2020年2月期第3四半期	641,281	10.8	24,579	24.9	26,523	22.9	15,928	21.5

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 21,842百万円(37.2%) 2020年2月期第3四半期 15,923百万円(21.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	103.90	103.80
2020年2月期第3四半期	76.32	76.24

(注) 2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	396,938	173,875	43.6
2020年2月期	390,006	162,418	41.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 172,991百万円 2020年2月期 161,688百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	23.00	—	27.00	50.00
2021年2月期	—	27.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	13.50	—

- (注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年2月期及び2021年2月期の第2四半期末の配当につきましては当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。年間の配当予想につきましては、株式分割を行ったことにより単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は27円、年間配当金は54円であります。

## 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	954,100	9.9	43,300	14.5	46,200	14.5	25,300	11.0	121.10

- (注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」につきましては株式分割後の金額を表示しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期3Q	209,633,676株	2020年2月期	209,633,676株
2021年2月期3Q	1,675,072株	2020年2月期	719,644株
2021年2月期3Q	208,790,627株	2020年2月期3Q	208,703,612株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

- (注) 1. 期末自己株式数には従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式(2020年2月期 255,200株、2021年2月期第3四半期 1,118,700株)、役員報酬B I P信託口が保有する当社株式(2020年2月期 406,032株、2021年2月期第3四半期 502,238株)が含まれております。  
 また、E S O P信託口及びB I P信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。(2020年2月期第3四半期 872,514株、2021年2月期第3四半期787,822株)
2. 2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、個人消費や企業活動は大きく収縮し景気後退局面となりました。緊急事態宣言は5月に解除され経済活動の再開の動きが見られたものの、新型コロナウイルス感染症は再拡大しており先行きは極めて不透明な状況にあります。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界におきましては、大手同士等の業界再編や異業種を含む競争が激化しております。また、新型コロナウイルス感染症拡大による衛生関連需要の高まり、外出自粛によるライフスタイルの変化、医療機関への受診抑制等、お客様や患者様の動向が大きく変化いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、営業時間の短縮(時短営業最多839店舗、うち休業最多48店舗)、政府の要請である3密回避のためチラシ販促の一時自粛など、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつ、感染防止策や衛生管理を講じながら営業を継続し商品供給及びサービスの提供に努めました。物販については、テレワーク等による化粧品メイク需要の減少等の影響がありましたが、感染症予防対策商品や食品等の需要増により売上高は好調に推移いたしました。調剤については、薬価改定の影響に加えて、受診抑制による処方箋枚数の減少、長期処方増加による処方箋単価の上昇等の影響もありましたが、ウエルシアモデルを推進し、調剤併設数は1,595店舗(前期末比153店舗純増)となりました。また、販管費については、人時コントロールによる店舗人時数管理の徹底や自動発注等の推進による店舗業務の効率化など、人件費を中心とした販管費の適正化に努めつつ、積極的な採用も継続いたしました。

2020年3月1日付で、高知県を地盤とする株式会社よどや(24店舗)を株式取得により子会社化し、同年6月1日付で群馬県を中心に店舗展開する株式会社クスリのマルエ(59店舗)を株式追加取得により子会社化いたしました。また、同年7月1日付で愛媛県を中心に調剤薬局を展開する株式会社ネオファルマー(10店舗)、株式会社サミット(3店舗)を株式取得により完全子会社化いたしました。

同年11月2日には上新電機株式会社の近畿地区5店舗のドラッグストアをウエルシア薬局が譲り受けました。

出店と閉店につきましては、グループ全体で104店舗の出店と15店舗の閉店を実施し、当第3四半期末の当社グループの店舗数は2,202店舗となりました。

(単位:店)

	前期末店舗数 (2020年2月29日)	子会社化 あるいは 事業譲渡 による新規増 加店舗数	出店数	閉店数	第3四半期末店舗数 (2020年11月30日)
ウエルシア薬局(注)1	1,800	5	91	13	1,883
シミズ薬品	59	—	2	—	61
丸大サクラヤ薬局	84	—	2	—	86
MASAYA	34	—	1	—	35
金光薬品	28	—	—	—	28
よどや(注)2	—	24	2	1	25
クスリのマルエ(注)3	—	59	1	—	60
ネオファルマー(注)4	—	10	1	1	10
サミット(注)5	—	3	—	—	3
国内計	2,005	101	100	15	2,191
Welcia-BHG(Singapore)	7	—	4	—	11
合計	2,012	101	104	15	2,202

(注)1 2020年11月2日付でウエルシア薬局が、上新電機の運営するドラッグストア事業5店舗を事業譲渡により譲受しております。

2 2020年3月1日付で当社がよどやを株式取得により子会社化し連結子会社としております。

3 2020年6月1日付で当社がクスリのマルエを株式追加取得により子会社化し連結子会社としております。

4 2020年7月1日付で当社がネオファルマーを株式取得により子会社化し連結子会社としております。

5 2020年7月1日付で当社がサミットを株式取得により子会社化し連結子会社としております。

- 6 上表の「第3四半期末店舗数」のうち調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局1,481店舗、シミズ薬品32店舗、丸大サクラキ薬局30店舗、金光薬品18店舗、クスリのマルエ16店舗、ネオファルマー10店舗、サミット3店舗及びWelcia-BHG(Singapore)5店舗の合計1,595店舗、また、深夜営業店舗は、ウエルシア薬局1,496店舗、シミズ薬品54店舗、丸大サクラキ薬局43店舗、金光薬品9店舗、よどや13店舗及びクスリのマルエ4店舗の合計1,619店舗となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

区 分	金額 (百万円)	前年同四半期比 (%)
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	146,604	113.7
調剤	128,054	112.3
化粧品	112,342	99.0
家庭用雑貨	104,725	112.0
食品	163,292	114.8
その他	55,389	113.1
合 計	710,408	110.8

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は710,408百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益32,971百万円（同34.1%増）、経常利益35,095百万円（同32.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益21,692百万円（同36.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して6,932百万円増加し、396,938百万円となりました。これは主に、現金及び預金が17,075百万円減少し、商品が16,944百万円、建物及び構築物（純額）が7,594百万円増加したことによるものです。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して4,525百万円減少し、223,062百万円となりました。これは主に長期借入金が4,444百万円、短期借入金が増加し、未払法人税等が3,980百万円、買掛金が13,821百万円減少したことによるものです。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して11,457百万円増加し、173,875百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が5,658百万円、従業員E S O P信託を再導入したことなどによる自己株式の増加により4,927百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益を21,692百万円計上したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「2021年2月期 第2四半期決算短信」（2020年10月7日）において公表した連結業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、2020年10月7日開催の取締役会において、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P信託」(以下「E S O P信託」という。)の再導入を決議いたしました。

当社の成長を支える従業員に対する福利厚生制度をより一層充実させるとともに、株価上昇へのインセンティブを付与することにより、当社の業績や株式価値に対する従業員の意識を更に高め、中長期的な企業価値の向上を図ることを目的とし、2015年10月よりE S O P信託を導入しておりましたが、2020年9月に終了したことに伴い、2020年10月より再導入いたしました。

#### 1. E S O P信託の概要

当社が「ウエルシアホールディングス従業員持株会」(以下「当社持株会」という。)に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は今後5年間にわたり当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、予め定める取得期間中に取得します。その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却いたします。当該信託は、信託管理人の指図に従い、保有する当社株式の議決権を、当社持株会の議決権割合に応じて行使いたします。信託終了時に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の抛割割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員の追加負担はありません。

#### 2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間末4,807百万円、1,118千株であります。

#### 3. 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間末5,000百万円

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,838	21,763
売掛金	43,307	41,440
商品	89,318	106,262
その他	18,751	11,459
貸倒引当金	△12	△1
流動資産合計	190,203	180,923
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	76,942	84,536
土地	13,268	14,646
リース資産（純額）	39,452	41,216
その他（純額）	6,246	5,838
有形固定資産合計	135,910	146,238
無形固定資産		
のれん	15,179	17,622
その他	2,434	2,498
無形固定資産合計	17,613	20,120
投資その他の資産		
差入保証金	33,452	36,498
その他	12,850	13,180
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	46,279	49,655
固定資産合計	199,802	216,014
資産合計	390,006	396,938

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	137,845	124,023
短期借入金	4,654	8,063
リース債務	6,377	7,058
役員賞与引当金	—	95
未払金	8,752	8,922
未払法人税等	9,059	5,078
賞与引当金	4,160	1,588
ポイント引当金	24	45
その他	12,358	16,190
流動負債合計	183,234	171,066
固定負債		
長期借入金	5,549	9,994
リース債務	22,660	23,117
資産除去債務	8,719	9,837
退職給付に係る負債	4,062	4,954
役員株式給付引当金	589	681
その他	2,771	3,410
固定負債合計	44,353	51,996
負債合計	227,587	223,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	51,669	51,672
利益剰余金	103,525	119,559
自己株式	△1,222	△6,149
株主資本合計	161,709	172,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	387
為替換算調整勘定	△38	△7
退職給付に係る調整累計額	△245	△207
その他の包括利益累計額合計	△21	172
新株予約権	236	230
非支配株主持分	493	652
純資産合計	162,418	173,875
負債純資産合計	390,006	396,938



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	641,281	710,408
売上原価	447,257	491,757
売上総利益	194,023	218,650
販売費及び一般管理費	169,444	185,679
営業利益	24,579	32,971
営業外収益		
受取利息及び配当金	18	9
不動産賃貸料	668	726
協賛金収入	378	222
持分法による投資利益	—	5
その他	1,327	1,628
営業外収益合計	2,392	2,592
営業外費用		
支払利息	286	322
持分法による投資損失	14	—
不動産賃貸原価	119	118
その他	27	27
営業外費用合計	448	468
経常利益	26,523	35,095
特別利益		
段階取得に係る差益	—	169
固定資産売却益	3	102
事業譲渡益	64	—
その他	42	87
特別利益合計	109	358
特別損失		
固定資産売却損	129	10
固定資産除却損	528	72
減損損失	238	358
新型コロナウイルス対応による損失	—	460
災害による損失	273	—
その他	89	225
特別損失合計	1,259	1,127
税金等調整前四半期純利益	25,373	34,326
法人税、住民税及び事業税	9,414	12,389
法人税等調整額	75	282
法人税等合計	9,489	12,672
四半期純利益	15,884	21,654
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△43	△38
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,928	21,692

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	15,884	21,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	125
為替換算調整勘定	△41	25
退職給付に係る調整額	25	37
その他の包括利益合計	38	187
四半期包括利益	15,923	21,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,983	21,886
非支配株主に係る四半期包括利益	△60	△44

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

新型コロナウイルス感染症による損失

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組として、政府及び各自治体からの営業自粛要請や緊急事態宣言を受け、当社において店舗の臨時休業等により発生した損失額であり、その内訳は次のとおりであります。

従業員給与及び手当	234百万円
店舗に係る固定費	117百万円
感染防止対策費用等	108百万円
計	460百万円